



PRESS RELEASE (2008/9/19)

福岡－釜山大学間コンソーシアム学術交流協定調印式について

概要

平成20年9月25日(木)に九州大学国際ホールにおいて、福岡－釜山両地域の特長を活かした人材育成を目指して、「福岡－釜山大学間コンソーシアム」の設立に賛同する福岡側13大学及び釜山側11大学が交流協定を締結する。

背景

21世紀における福岡－釜山の2都市友好協力関係を安定的に発展・強化させていくため、両地域双方の有識者が行政、経済、文化、科学技術、教育、民間交流等、広範な角度から検討し、両都市に提言・報告を行うために、2006年から「福岡－釜山フォーラム」が開催されてきた。2007年9月1日に福岡市で開催された第2回フォーラムにおいて「福岡宣言2007」が採択され、その中で福岡－釜山両地域の特長を活かした人材育成を目指した「福岡－釜山大学間コンソーシアム」の設立が提唱された。

内容

「福岡－釜山大学間コンソーシアム」では、福岡・釜山地域に属する大学間において、教員及び職員の交流の活性化、学生への相互交流を通じた体験学習の機会の提供、地域社会に対する教育サービスなどを展開しつつ、人材育成に取り組みながら学術協力を推進していくこととする。今回の学術交流協定には、福岡側から福岡大学、西南学院大学、九州大学など13大学が、釜山側からは釜山大学校、東西大学校、東亜大学校など11大学が設立の趣旨に賛同し参加する予定である。

効果

本コンソーシアムの設立に伴い、コンソーシアム構成機関による福岡－釜山両地域での学術研究交流、学生交流及び職員交流等が活発に展開される。また、日韓の相互理解がより一層深められ、両地域の特長を活かした人材育成の推進が期待される。

今後の展開

コンソーシアムの学術交流協定調印後は、コンソーシアム構成機関により今後協議を進め、具体的な交流事業についての計画案を検討していく予定。

【お問い合わせ】

国際交流部国際交流課 田邊 圭二

電話：092-642-2135

FAX：092-642-4242

Mail：tanabe.uok@mbox.nc.kyushu-u.ac.jp